



『生きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄(かんだひろえい)議会報告

【事務所】船橋市飯山満町1-836-5 ☎420-6511 FAX 424-8712
 ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~hiroei/>
 Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

馬脚を露す(ばきゃくをあらわす)・ペンは剣よりも強し

【馬脚を露す】・隠していたことが明らかになること。芝居で、馬の脚をしていた人が、自分の姿を客に見せてしまう、の意。

【ペンは剣よりも強し】・言論や思想が人間や社会に及ぼす影響力は、武力よりもはるかに大きい、ということ。

衆議院議員選挙等があり、少しお休みをさせて戴きました。その分もというわけではありませんが、今号は紙面を大きくして「特集号」としました。

①誤解を招く「報道」の怖さ

9月23日のある新聞に、9月議会で船橋市から提案された議案のことが載っていました。主な内容は、「船橋市は、半年で評価額が1.5倍になっている中心市街地にある土地を、公園や小学校校庭の拡幅用地として買収しようとしている。市議からは疑問の声があがったが、予算特別委員会では買収のための限度額12億5千万円の債務負担案を承認した」というものです。他に、その前日に行われた建設委員会の内容や市側の答弁が載っていました。これらの文章を読んだだけでは、船橋市は非常に高い土地を買う、裏に何か不明なことがありそうな思いをしまいそうです。

具体的には、3月に1坪80万円だった土地を わずか半年後に1坪130万円で船橋市が購入するように書いてあります。これは、Aさんという人が市議会に出した陳情の丸写しなのです。建設委員会で「この陳情を提出したAさん自身が、今年の3月に80万円で購入して欲しいと市幹部に話を持ちかけたが断られた、とあるが、実はAさんが直接、市幹部と交渉した事実がなく、この土地を買わないかと話を持ってきたのは某



元議員だった」ということが明白になりました。早く言えば陳情提出者のAさんは名ばかりだったのです。『馬脚を露す』ことになりました。

さらに、1坪80万円という時期は、その土地に地上権者（土地の所有者ではなく、その土地を借りて使用する権利や借りた土地に建物を建てて登記したり住んでいる人が持っている権利）が7人もいました。また、様々な権利が錯綜していたり、立地的に価値がある土地ゆえ、思惑のある多くの人達がからんでいて、土地だけ買ってその後には立ち退きや様々な権利の整理にどのくらいの費用を要するか不明の状態でした。

つまり、たとえ1坪80万円と言っても、見えない部分の費用がどのくらい上乗せになるのか分からない物件でした。このような状態の土地は評価が低いのは当たり前です。専門の不動産業者でさえ誰も購入しなかったのです。ましてや、このような状況の土地を市民の税金で購入しようとしなかった市側の姿勢は全く正しいのです。

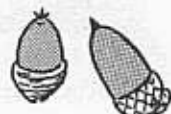
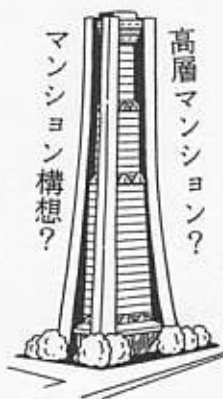


その後、ある業者が思い切ってこの混沌状態の土地を購入して、複雑な権利を整理し、建物を解体して高層マンション計画を検討していました。

この土地の売却の噂があった2年以前から、地元住民は、「市内で一番狭い船橋小学校の学校敷地の拡幅や防災避難所等に活用するために、是非とも船橋市に確保して欲しい」と強く要望していました。そのような経緯もあり、船橋市では、権利関係がすっかり整理され価値が上昇したこの土地を、今回の議会に購入する提案を出したのです。

私は、この議案に興味がありましたので、進んで予算特別委員に手を挙げました。委員会では疑問点を確認した上で、市の考え方が正しいので購入することに賛成しました。

ちなみに、大手ゼネコンの話では、現在のきれいな状態となったこの土地は、1坪あたり180万円以上でもマンション用地として欲しいと言っています。付加価値のついたこの土地を1坪130万円で買ったとしても決して高価な買い物ではありません。ましてや、意図を持って提出した陳情をそのまま記事にしたり、あたかも、80万円の価値しかないものを130万円で船橋市が購入するかのように、全体像や審議の内容を示さないで誤解を



受けるような報道がされたことは非常に残念です。『ペン
は剣よりも強し』を肝に銘じて正確な報道を心掛けて
欲しいものです。



②市道飯山満・七林線の交通安全について

船橋市の道路の狭さをご承知の通りです。習志野台から薬円台、飯山満町を通り東船橋方面に、成田街道とはほぼ平行に走っているのが飯山満・七林線です。朝夕におけるこの道路の渋滞はひどいものです。また、子供達の通学路にもなっていたり、横断する通学路もあります。この道路のうちの3ヶ所について質問しました。

(1) 飯山満町2丁目488番地先(飯山満児童ホームそば)の信号機のある交差点の話です。ここには横断歩道がありますが、高いブロック塀を背にして幅が40センチくらいのU字溝のフタの上で、信号の変わるのを子供達や歩行者が待っています。何時事故があっても不思議でない危険なこの交差点の改良をして欲しいと、具体的な方法を明示して提案しました。

(2) 前原駅から北に向かい、この七林線との交差する、飯山満町2丁目645番地先について。

(3) 薬円台駅から北に向かい、七林線と交差する旧船橋信用金庫があった交差点について。



(2)(3)のどちらも東方面に向かっての右折車線がなく、1台の右折車がいると大渋滞となる状態が続いています。右折車線を設けるスペースがありませんので、現状を変えずに、しかも費用のかからない方法を提案しました。それは、現在の信号機を時差式に変更して、右折する車両をスムーズにさせてはどうか、というものです。

— 道路部長の答弁 —

(1) について この場所は歩行者だまりのないことは承知している。飯山満南小学校の通学路にもなっているので、道路線形の変更(現場はカーブしている)も含めて検討していく。

(2)(3)について 現状把握はしているが、時差式にすると別の危険が生じる恐れがあり、今後、交差点改良等の推移を見なが



ら改めて所轄警察署と協議していく。

③市役所前休日有料駐車場について

市役所前の駐車場は、平成16年5月から有料となっていて、その管理は株式会社船橋都市サービスという市の外郭団体が行っています。

この市役所利用者駐車場の平日は当然ながら無料です。しかし、土・日曜日等に、市役所の窓口や市から委嘱を受けるために来庁しても、有料となっているのです。

事実、私も委嘱状伝達式に来賓として出席するために、この駐車場に入ろうとしたら「有料です」と言われました。私たち議員の駐車場は庁舎の南側に専用駐車場があります。その日は、なんとなく北側にあるこの駐車場に入ったのでした。会場でその話をしたら「そうなんだよ。公平でないよ。議員は何をしているんだ」と怒られました。

ごもっともな話です。そこで、この議会で「休日しか市役所に来れない人もいるんだ。平日は無料で休日は有料とはおかしいじゃないか。休日は、市役所に用事で来た人には、担当課でスタンプを押して無料にして、この駐車場に車を置いて買い物などに行く人は有料とすべきではないか」と市の見解を求めました。

— 財政部長の答弁 — 市役所利用者の駐車料金を無料化にできるかどうか、早急に検討する。(すぐ無料となった)

④市長選挙を振り返って

6月に行われました市長選挙の投票率は31.12%という低投票率でした。何故投票率が低いのか。啓発ポスターは町会に1枚しか配布されていません。選挙があることを知らなかったということがないようにもう少し多く配布すべきではないか。また、投票率の高い地域と低い地域がどの選挙でも統計上同じような傾向がみられるので、低い地域を重点的に啓発することも必要ではないか。等の意見を述べました。

— しかし、9月に行われた衆議院議員選挙は65%を越えましたから、盛り上がる内容も重要な要素であることがよく分かりました。私たち市議会議員の選挙も50%はなかなか越えないのですから、市民にとって一番身近な選挙なのにこのような低投票率では議員としての責任を感じます。

後援会(広栄会)では、11月3日に親睦日帰りバス旅行を計画しています。

